

一 至誠に悔むなりしか
 一言行に恥づるなりしか
 一 氣力に欠くるなりしか
 一 努力に憾みなきなりしか
 一 不精に負ふなりしか

五省

五省会ニュース

発行所
 医療法人財団五省会西能病院
 〒930 富山市五福1130
 TEL (0764) 41-2481(代)
 発行人 西能 正一郎

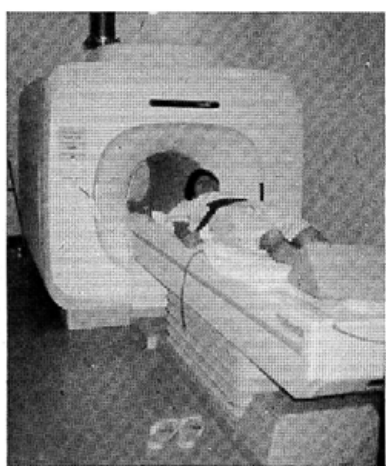
画像センターが稼動 適確で精密な診断を

直接描写のMRI

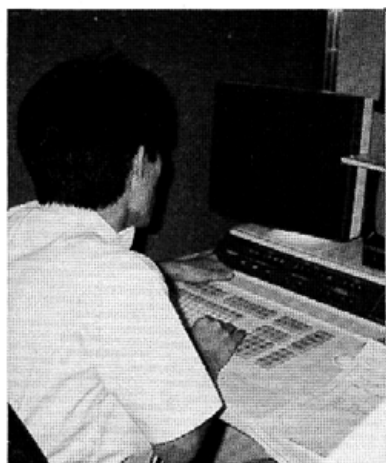
CTの能力はX線の10倍も

画像と読影が高質な二台の新鋭高価機器を備えた五省会・画像センター（病院一階の喫茶、売店跡）が、八月二十日に県から使用認可され、同日から順調に稼動した。導入されたのは、東芝MRI（超電導磁気共鳴イメージング装置）と、東芝全身用CTスキャナー（コンピュータX線断層撮影装置）。先進医療で診断機能を大いに高めようというもの。また多数の医療機関の共同利用が期待されている。

MRIの特長は、寝たまま任意の断面が得られる。従来の診断装置で不可能であった脊椎、脊髄、大動脈系、四肢など臓器の直接描写が可能になった。初日の二十日からは十八人で、とくに腰椎、頸椎疾患が目立った。撮影状況は、患者さん



MRIで検査を受ける患者さん



MRI操作コーナーで、撮影モニターを操作する放射線技師

で検査をうけた患者さんは十八人で、とくに腰椎、頸椎疾患が目立った。撮影状況は、患者さん

だけが撮影室に入り、操作コーナーで、放射線技師が撮影モニターで映像をチェック、横に監視モニターがある。検査は一時間程度。CTの特長は、判別能力が従来のX線装置の十倍もあり、今まで見つけにくかった病巣を容易に診断できる。



骨（全身）の悪性腫瘍など全身部位の診断に威力を発揮する。
早期発見と早期治療に
 センター長に能海氏

能海センター長

七月から西能病院内科に勤務している前井波厚生病院院長、能海勲氏（四月に退職）が画像センター長に就任、つぎのよう

「CTは脳血管障害は勿論、胸部疾患や肝、脾などの胃腸科疾患に診断価値が高い。MRIは、県内の病院ではまだ少なく、CTではできない脳梗塞や頭底部の分野でも多く利用されている。病気の早期発見、早期治療につとめていきたい。」

あすなろ

お菓子などの土産品や買い物袋、記念スタンプにまで「凍凍」とが登場して、凍凍（フイーバー）にわき立っている。いうまでもなく魚津出身の川原田博士がモデルの連続テレビ小説「凍凍」のあやかり商法だ。▼ところで「凍凍」は「勇氣凍凍」というように「勇ましくりりしいさま」の形容詞。ところがその元の意味である「寒さが身にしみるさま」という用法は余り知られていないようだ。▼「凍」の音（へん）は「凍」の「ひょう」と読み「こおる」の意味がある。そこから「冷」「凍」「凍」や「凝」の字が生まれてきた。「氷」も俗字で正しくは「氷」と書く。「凍」もその一つで「寒」と同義だ。日本文字では古く「枕草子」に「凍々」とが使われている。▼十二月の末、積雪の中を公卿の男女が乗った車が行く。男がさし込んで女は恥かしそうに隠れている。男が「……一千里、凍凍トシテ氷鋪（し）ケリ……」（一千里に寒々と氷が敷き連なっている）という和漢朗詠集の詩を口づさんでいる。それをいみじうをかし」と書いてある。▼朝のドラマ「凍凍」との初めのころのシーンに、大雪に埋もれた魚津の寒村で主人公の少年幸吉が雪をけちらして走るカットがあった。まさに「凍凍」の風景だったが、その雪の中から登気楼のような夢を追ったのがモデルの川原田少年だった。

新たな使命感

西能 正一郎

平成二年八月十日、暦の上では立秋が告げられた日だったでしょうか。民放の劇映画「戦艦大和」を見る機会を得ました。この度は通算二度目かと記憶しますが、見るたびに新しい感動を与えられ、その都度新たな使命感を覚えるのであります。

正常な道にもどす勇気を

きらわれている金ピカ日本

私も軍人の端くれとして海軍兵学校に身をゆだね、軍籍に登録してあります。未だ十六才、右も左もわからない子供でありましたが、自分の生命が自分の家族のしあわせになるのならそれでよいんだ、という位の理解の下に、その時戦っていた太平洋戦争のために死ぬのだと本気で信じていました。たった四ヵ月しか訓練を受けないうちに終戦になりましたが、戦いに臨む自分の実力を評価することもなく、（俺がまだ生きていてのどろろとして白旗を掲げなければならぬのか）と、二日も三日も慟哭しながら天を仰いだことを昨日のように思い出します。

不沈戦艦大和と言われた日本海軍の象徴も、対空戦には裸同然であったために、当然のことながら最期の時が来ました。司令長官は、作戦命令に違背して作戦の中止を決断し、艦長が「総員上甲板」を繰り返し、生残者に艦外退去を命じます。戦い敗れた後の日本のためにこそ、貴様等は生きるべきである、

世界からきらわれている経済大国日本、教養も思いやりもない金ピカの日本、こんな国になる前に何かすべきことはなかったのかと反省しております。日はすでに西に傾きました。私は残されたわずかの時間にご事を少しでも果たしたいと思

「凍」の字が生まれてきた。「氷」も俗字で正しくは「氷」と書く。「凍」もその一つで「寒」と同義だ。日本文字では古く「枕草子」に「凍々」とが使われている。▼十二月の末、積雪の中を公卿の男女が乗った車が行く。男がさし込んで女は恥かしそうに隠れている。男が「……一千里、凍凍トシテ氷鋪（し）ケリ……」（一千里に寒々と氷が敷き連なっている）という和漢朗詠集の詩を口づさんでいる。それをいみじうをかし」と書いてある。▼朝のドラマ「凍凍」との初めのころのシーンに、大雪に埋もれた魚津の寒村で主人公の少年幸吉が雪をけちらして走るカットがあった。まさに「凍凍」の風景だったが、その雪の中から登気楼のような夢を追ったのがモデルの川原田少年だった。

当院の休日診療について

企画管理室 西能 優美

当院は患者さんのニーズに添えて、昭和63年4月から17人体制で休日診療（内科、整形外科、理学診療科）を行っている。

来院状況を見ると、休日一日当たりの平均は、昭和63年度が24・1人だったが、平成元年上期は150人に増えた。そして、休日来院分（63年度）がそつくり前年度平日来院分（63年度）に上乗せされた。63年度の新患の割合は、休日が23・6%で、平日の13・8%よりもはるかに高く、新しい患者さんの掘り起こしにつながっている。

開始にあたり、労働時間短縮という時代背景を認識して4週6休なみに休日数を増やした。

病棟医薬品の在庫管理について

薬剤部 上田 謙一

当薬剤部では限られた人数で注射薬在庫を適正化するため、病棟への注射薬供給方法の、週一回の払い出し制を改め、一日使用量払い出し制と、定数配置の二つを取り入れた。

その結果、病棟の注射薬在庫目及び在庫数量の削減が可能になった。また、在庫量が供給量を上回るという、これまでの逆現象が大幅に改善された。これらの過剰在庫の削減は、病院の経済性や在庫調査業務の効率を高め、品質管理や在庫管理を容易にした。そして毎日の使用量の把握により仕入管理や数量管理の向上にもつながった。

新しい医療を求めて

第40回日本病院学会

「新しい医療を求めて―信頼と創造と多様性―」をテーマにした第四十回日本病院学会（学会会長・登内真土浦協同病院院長）は六月十四日から十六日までの三日間、つくば市のノバホールを主会場にして開催された。一般演題二百四十七題、特別講演、記念講演、シンポジウム、フォーラムなどで真の医療を研鑽した。



会場前での記念撮影

西能病院から西能理事長（日本病院会常任理事・広報委員長）ら七人が参加、二演題を発表、西能理事長は病院経営（一般演題）の座長をつとめた。二演題（要旨）は次のとおり。

健康法の問題

大山 肇

健康食品の広告が目につきます。健康食品を食べて病気になるなんて、笑い話にもならないのですが、現実には起きています。今年春、厚生省は「L-トリプトファン」関連の健康食品を自主回収する様、会社に指示しました。

その理由は、アメリカで日本製の「L-トリプトファン」を含む健康食品で十九人が死亡し、千五百人が好酸球増多、筋肉痛症候群という障害が認められたことに基づいたものです。

「L-トリプトファン」とは必須アミノ酸の一種で蛋白質を作るためには不可欠なものです。体内では合成できないため食物として取り入れなければならず、従って不足すれば体に障害が起きます。この「L-トリプトファン」は栄養向上、成長促進、疾病治療を目的とする食事療法の効果増進や、

虚飾の健康食品に注意を

血色素、赤血球を増加させる作用があります。日本では栄養不良、食欲不振、妊婦栄養補給、虚弱、消化器衰弱等に医薬品としての適応が認められています。アメリカではこれを主成分とする製剤が補助食品として一般に販売されています。不眠症等に効果があるとされて使用されていた様です。

体の基本的な部分に必要な「L-トリプトファン」の摂取の量を越えて、逆に健康障害を起します。その理由は、必須アミノ酸は八種類ありますが、そのうちの一種である「L-トリプトファン」は、他のアミノ酸を排除してバランスを多量にとると、他のアミノ酸が不足し、健康障害が起るとの恐れが認められていわれています。

また昔から「さわやか健康食品」の謳い文句で知られている蜂蜜でも、新生児を含めて乳児に与えます。これはなかなか危険な感染症ですが、菌が嫌気性（空気を嫌う）なだけに、診断が困難です。日本で

貴重な経験を活用したい

栄養部で富山女子短大生が学習

富山女子短大食物栄養学科二年生（第一班）が六月二十五日から同日までの六日間、西能病院栄養部で校外学習を行いました。午前中は野菜切り、盛り付け、配膳など、午後からはテーマ研究に取り組みました。一様に「みなさん親切で、いろいろのことを教えてもらって、この貴重な経験を自分の向上に活用していきたい」と語った。なお、第二班（四人）は七月十六日から、第三班（三人）は七月二十三日から、いずれも六日間、つぎは第一班四人の学習感想！

で、病院給食の栄養士や調理師は大変だと思った。食事アンケートで、患者さんが、きちんと親しく話して下さい、よかったです。（山田志津代）

急げると大変
給食は一人一人の合作、一人で欠けたら間に合わなかった、時間に関わらず、急げると大変だと思った。入院患者さんへの差し入れは、お菓子やお茶など、夕の三回の食事があるの

残らず食べてくれるかなと、ふと考えたりした。（栗山法子）

配膳に温度を配慮
配膳の順番と温度の関係がよく配膳してあり、大皿調理の苦労がわかった。患者さんの好むよき配慮まであり、少しでも快活な入院生活を送れるようにしてあげて、とてもいいなと思った。

よく病気の知識を
糖尿病の患者さんが、自分の食事に気をつかったり、病気の知識を身につけておられるのに驚いた。いろいろな病気の人がいて、それに対する調理法もそれぞれ違って、大変だと思った。野菜など、かなりの量を切ったが、手を切ることもあった。（池本雅子）



調理場で学習する四人の食事があるの

「結局、安くて低水準の老人医療しかない」と兼久氏

兼久 なるほど、そこでも疑問に思うのは、いまやかなり老健施設と病院との関係なんですか……

西能 いまのところは法的に何も決まっていないうけです。

兼久 さて、病院と関係なしに勝手につくっているということになりますか。

西能 まあ厚生省の発想そのものが、要するに医療費を少なくする、そのことばかりのようですね。

兼久 西能、そのようにおっしゃると、先生はご体験があり、先生はご体験があり、先生はご体験があり……

兼久 先生、そのようにおっしゃると、先生はご体験があり……

兼久 先生、そのようにおっしゃると、先生はご体験があり……

ねんりん

58

思い出を語る



光里 杉谷さんは五十八年の十一月に理学療法士としてこられた。卒業して千葉の新しい病院に就職した。年々倒産が続き、そのうち、それまで西能病院に勤めていた杉谷さん、それが、それが、それが……

思い出を語る
杉谷さん、卒業して千葉の新しい病院に就職した。年々倒産が続き、そのうち、それが、それが、それが……

赤い車椅子

6

山本 辰美

昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

赤い車椅子
昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

赤い車椅子
昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

赤い車椅子
昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

赤い車椅子
昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

赤い車椅子
昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

赤い車椅子
昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

赤い車椅子
昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

赤い車椅子
昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……

赤い車椅子
昭和六十二年の二月に前から欲しいと思っていたワープロを買った。操作は会社で少し練習があったので、すぐに覚えるも、家で使ったことを見たことがない。テレビでも、テレビでも、テレビでも……



調理場で学習する四人の食事があるの

「医療が本当の評価を受けられなくなったのは、無料化からです」と西能理事長

無料化が、医療低評価の元凶
安くて低水準の老人医療へ

西能 われわれが医療を提供している以上は、医療提供費を自己負担していただくことが必要です。……

西能 われわれが医療を提供している以上は、医療提供費を自己負担していただくことが必要です。……

対談

わたしはこう思う
兼久 文治氏
西能正一郎氏

わたくしはこう思う

(58)

西能理事長、大山施設長で

富山県 吉作に 定員五十人の特別養護老人ホーム

富山県吉作に特別養護老人ホーム「梨雲苑」(社会福祉法人・梨雲福祉会・西能正一郎理事長)が設立された。八月に着工、来春三月末に完成の予定である。

敷地面積は約四千六百平方メートル、鉄筋二階建て、延べ床面積は二千七百平方メートル。定員は五十人。ショート・ステイ(定員五人)並びにデイ・サービスセンター(一日あたり十五人以上)を併設する。役員はつぎのとおり。

【理事長】西能正一郎
【理事】有澤文作、内山二郎、老月隆一、大山馨、黒田善一、西能綾子、島田弘信、高森長明、中井義友、長谷川敏雄、宮元信夫、村田博夫、山下勉、齋山来教(監事)酒井耕三、矢後正二。(敬称略)

なお、大山理事(西能病院内科部長)が施設長

特養は 県下に二十四施設

富山県には現在特別養護老人ホームが二十四施設(富山市九)、デイ・サービスセンターが十八施設(富山市六)ある。ほかに、老人社会福祉施設として県下に養護老人ホームが四、軽費老人ホーム(A型)が二ある。

【特別養護老人ホーム】原則として六十五歳以上で、ねたきりや痴呆性など身体上、又は精神上著しい障害があるため常時介護を必要とし、家庭

地域医療活動の拠点にも

西能理事長のはなし

昨年から富山市と呉羽地区の有志の方々が特別養護老人ホームの設立を計画されていきました。縁あって医療法人五省会が協力することになり、去る六月十八日、富山県より社会福祉法人の設立が認可されました。

「梨雲苑」は定員五十人、ほかにショートステイ五人並びに富山市の委託で、神代地区の五福、桜谷、神明地区もあわせて、広域の富山西部を活動範囲とし、かねてから西能病院で行っている地域医療活動の拠点にもなるものと確信しております。

病院だより

六月

八日 県下婦人活動家リーダー育成コース(県教育委員会生涯学習室主催)で山本看護部長が「楽しくすすめて、いきいき」と題して講演。

十二日 五階小会議室で誕生会。該当者十八人。

十二日 理事長が富山市愛宕地区センターで「腰痛について」講演。(市民健康センター主催)

十四日 山本看護部長が、山室中学校で「愛しき人たちの親となるために」と題して講演。主催は山室中学校PTA生涯



職員の消防訓練

十八日、二十一日二回にわたり、通報、消火、避難など職員の自衛消防訓練。(写真左上)

山本看護部長が

高岡女子高校で講演

二十二日 高岡女子高校で、山本看護部長が、就職生徒を対象に「マナーの花束」を講演。

二十三日 五階ホールで健康教室。山本看護部長が「みんなで楽しく健康体操」。

売店・喫茶の

鉄筋二階建て着工

三十日 病院玄関横で、鉄筋二階建て(のべ百九十八平方メートル)に着工。一階が売店と喫茶に、二階が介護用品の陳列販売。

七月



三十日 県民大学校体操教室(県総合体育センター)に救護班。

かたか二保育園で

院外健康教室

三日 かねて二保育園で院外健康教室。理事長が「ひざのはなし」。(写真右)

過保護 ねたきりの原因

介護技術講習会

富山県社会福祉協議会主催、日赤富山支部協力の平成二年度介護技術講習会(初級)が六月十三日から同十五日までの三日間、西能病院五階ホールで十三人の女性受講者を集めて開かれた。五月から十一月にかけて七回開くもので、これは二回目。介護の基礎的技術を習得し、家庭での介護やボランティア活動の一助にしようというものである。

初日は、清水同協議事会事務局長があいさつのおと、日赤富山支部家庭看護教師、茶山寿美子さんが「過保護・放任はねたきりの原因の一つだ」と、ねたきりにしない看護法について講義。つづいて、同看護教師、松井三重子さんが加わり、ねたきり老人の家庭介護の実技。

五日 大沢野町文化会館で、理事長が「腰痛について」講演。主催は北陸電気工業。

十日 小会議室で誕生会。該当者十七人。

理事長が

晩天講座で講演

十二日 県民生涯学習カレッジ主催の晩天講座心の時代をひらく(七月九日・同十四日、県民会館三〇四号室)で理事長が「生命あるかぎり」と題して講演。

互助会の

レクリエーション

十五日、二十二日二班に分けて、互助会のレクリエーション。氷見大境の民宿「わたなべ」へ。

十八日 二十八日 第72回全国高校野球富山大会に救護班。

十九日 看護部長が、いこいの村で講演。主催は車椅子部会。

二十五日 呉羽少年自

診療体制のご案内

休日診療 (日曜日・祝祭日)		平日診療 (月曜日～土曜日)		救急出動 OK もし、救急車が必要でしたら、連絡して下さい。お迎えに上がります。常時2台待機しています。
整形外科 	整形外科 午前 8:30 ~ 12:00 午後 4:00 ~ 7:00	スポーツ外来 火・土曜日 午後 4:00 ~ 7:00 	神経内科外来 木曜日 午後 2:00 ~ 5:00 	
内科 	内科 午前 9:00 ~ 12:00 午後 3:00 ~ 5:00 (火・金曜日は7:00)	在宅看護・診療 木・金曜日 午後 1:30 ~ 4:00 	泌尿器科外来 土曜日 午後 1:30 ~ 5:00 	
リハビリテーション科 	リハビリテーション科 午前 8:30 ~ 12:00 午後 1:00 ~ 7:00	栄養指導 月曜日～土曜日 午前 10:00 ~ 11:00 糖 ウ イ エ ト ・ コ ン ト ロ ール 		

